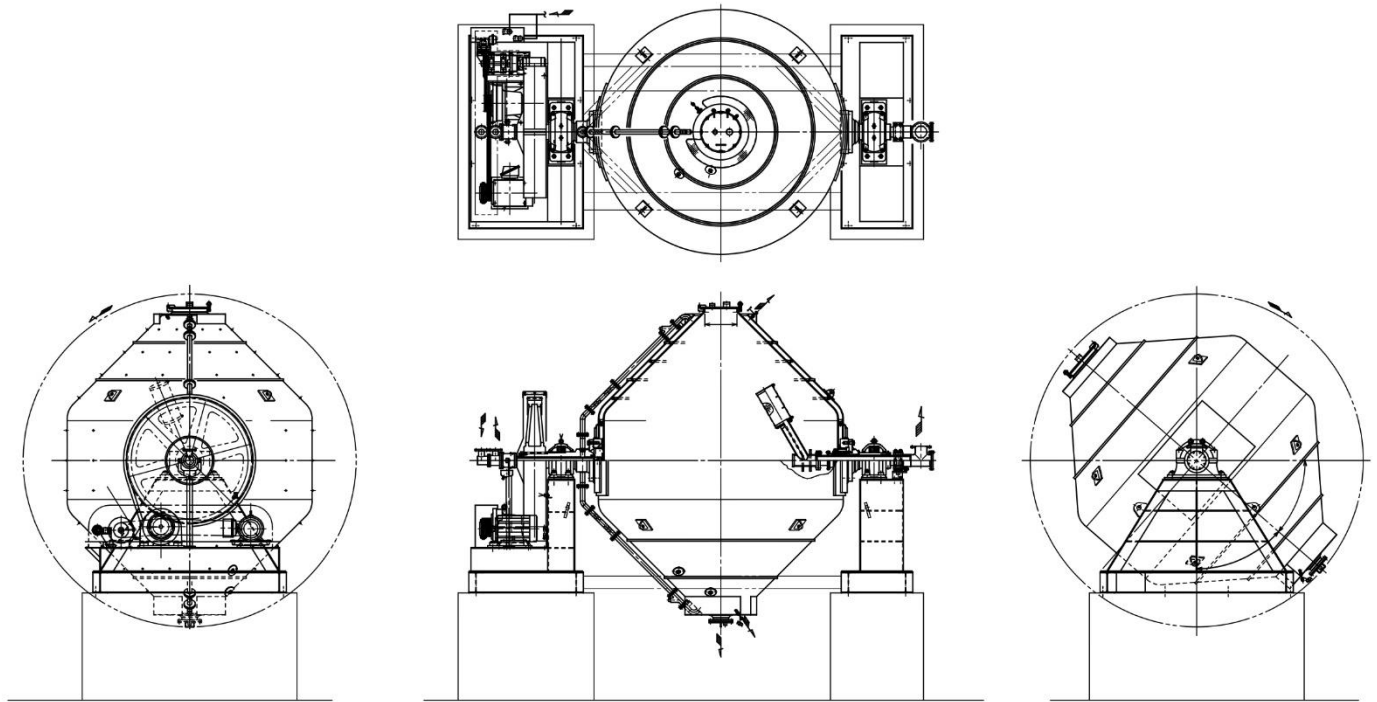
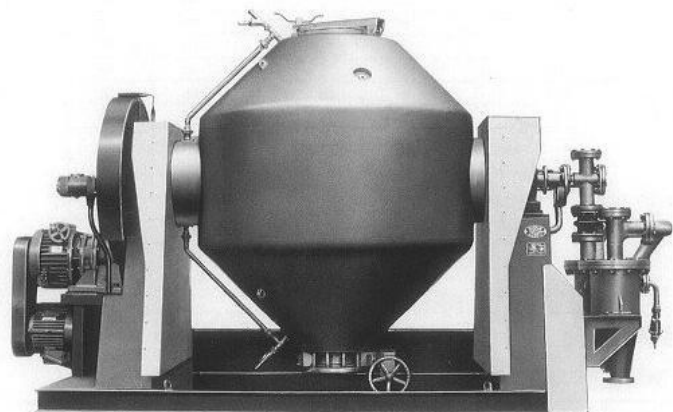


真空回転乾燥機

NRD



NRD型真空回転乾燥機



真空回転乾燥機は、ジャケットされたダブルコン型の回分式乾燥機で、缶体の回転により原料を攪拌し温水などの熱媒体の加熱によって真空中で乾燥するものです。原料は常に混合を受け、新しい伝熱面に接触するため乾燥時間が早く、原料の摩損が少なく良質な製品が得られます。

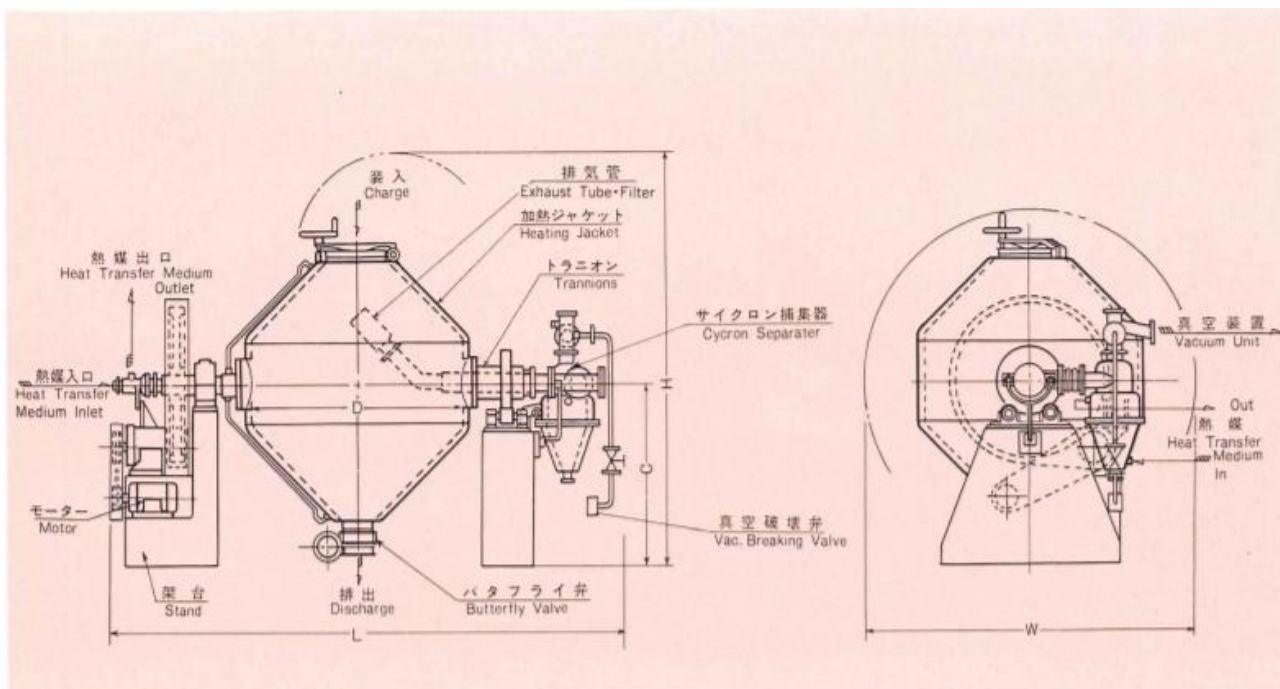
弊社のダブルコン真空回転乾燥装置は、乾燥機本体と駆動用機器・熱媒体加熱循環装置および真空機器よりなってます。

使用される真空機器には、発生蒸気を直接吸入して大気へ排出する形式と、発生蒸気が有害もしくは高価な有機溶剤の場合に用いる表面凝縮器式の溶剤回収型式があります。

特長

- ◎結晶の凝集や形状の破壊のおそれが少なく、均一で良好な製品が得られる
- ◎粒状物の表面コーティング作業も可能
- ◎伝熱が良く、真空乾燥のため乾燥が迅速に行なえ、熱で変質しやすい材料の乾燥に適している
- ◎排気管の分解・洗浄しやすい
- ◎サイクロンの取付により、微粉の飛散による損失がない

NRD型の諸元と外形寸法 SPECIFICATIONS



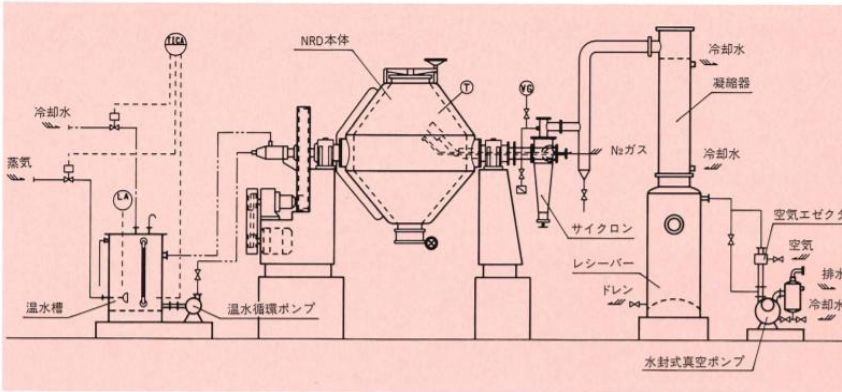
NRD型の標準仕様 STANDARDSPECIFICATIONS

型式	全容量	最大装入量	加熱面積	ジャケット容積	標準回転数	モータ容量	外形寸法					機器重量
Model	Total Vol.	Max Charge Vol.	Heat Area	Jacket Vol.	Standard Revel.	Motor	Dimensions mm					Apparatus Weight
No	㊦	㊦	m ²	㊦	rpm	kw	D	L	W	C	H	kg
10	115	75	1.1	50	15	0.4	580	1950	1200	900	1680	620
20	210	130	1.6	75	12	0.75	700	2100	1320	900	1750	680
30	330	210	2.4	135	10	1.5	830	2600	1600	950	2020	1170
50	550	320	2.8	160	8	1.5	950	2950	1820	1000	2180	1380
75	750	480	4.0	210	8	2.2	1100	3200	2110	1100	2380	1930
110	1150	750	5.3	230	6	2.2	1250	3500	2330	1200	2580	2400
170	1730	1120	6.9	380	6	3.7	1410	3650	2550	1300	2790	3000
250	2690	1750	9.3	470	5	5.5	1670	4250	2870	1500	3200	4500
300	3100	2000	10.2	520	5	5.5	1750	4350	2970	1550	3300	4900
380	3800	2470	11.8	590	5	5.5	1880	4600	3140	1600	3440	5250
540	5400	3500	15.6	860	5	7.5	2100	5450	3330	1750	3730	7850
700	7300	4750	18.5	1250	4	11.0	2400	5750	3670	1900	4060	9500
800	8300	5400	20.1	1350	4	11.0	2500	5850	3800	1950	4180	10000
900	9300	6050	21.7	1400	4	15.0	2620	6050	3980	2050	4320	11000
1200	12000	7800	25.6	1550	4	15.0	2750	6200	4360	2100	4590	17500
1500	15000	9750	29.8	1800	3	18.5	2970	6450	4650	2200	4830	19500
1800	18000	11700	33.7	2100	3	18.5	3150	6900	4920	2300	5070	24500
2100	21000	13650	37.8	2300	3	22.0	3330	7100	5150	2400	5290	27300

◎最適乾燥条件および、乾燥機容量の決定には、ご来社のうえ弊社テスト機をご利用下さい。

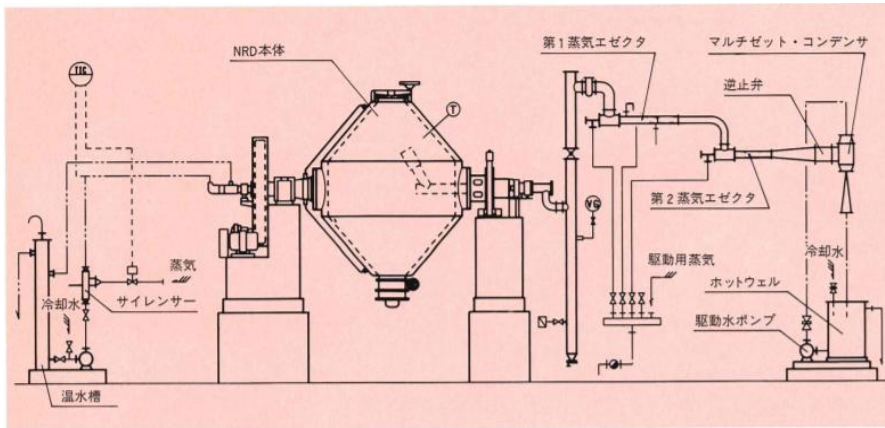
温水加熱、溶剤回収

SOLVENT RECOVERY SYSTEM WITH HOT WATER HEATER



温水加熱、高真空

STEAM EJECTOR HIGH VACUUM SYSTEM WITH HOT WATER HEATER



真空回転乾燥機のご照会の際には、次の事項についてご指示下さい。

処理場	処理粉体名	含有溶剤名
処理量	kg/batch 又は 又は単位時間に対する量、1日当り、1ヶ月当り等	kg/batch
粉体の性状	溶剤含有率（仕込時___%、仕上時___%） 見掛比重（仕込時___、仕上時___） 粒子の形状：微粉、フレーク状、チップ状など 凝縮性の有無、付着性の有無 硬度：硬い、やわらかい、砕けやすい	粒度、安息角
処理条件	限界温度 粉体の熱変性を起こさない限界 真空度 溶剤の回収の有無	危険性 内部にN ₂ ガス等の吹込みの必要性 加熱温度（限界温度が上限となります）
材質・付属装置	材質	温水装置、真空装置、計装関係などの選定 製作範囲
運転諸元	蒸気：供給圧力 温度 冷却水：種類（河、海、井、工業用水）、温度 ブライン又はチラー水：種類、温度 電力：電圧、周波数 モーター形式：全閉 安増、防爆	

単位換算表

非国際単位系	国際単位系(SI)	換算例
1kgf/cm ²	9.806Pa	7kg/cm ² (g)=686.4kPa(g)=0.686MPa(g)
1Torr=1mmHg	133.3Pa	140Torr=18.66kPa